

保護者の皆様（家庭数）

学校教育評価アンケート（前期）結果

千葉市立更科小学校
校長 井上 朝子

立冬の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、本校の学校教育目標「心豊かで実践力のある子どもの育成」に向けた前期教育活動を振り返るために、先日ご協力いただいた「更科小学校の教育に関する評価アンケート」の集計結果が出ましたのでお知らせいたします。

4：そう思う 3：少しそう思う 2：あまり思わない 1：そう思わない

番号	評 価 の 観 点	児 童	保 護 者
「かしこい子」について			
1	主体的な学習	3.4	3.0
		3.7	
2	読書への関心、意欲、態度（読書習慣）	3.1	2.9
3	基礎・基本の充実	3.4	3.1
4	対話的で深い学び、表現力	3.1	2.9
「思いやりのある子」について			
5	学校生活の充実	3.5	3.5
6	思いやり	3.4	3.4
7	主体的な挨拶	3.5	3.1
8	周囲との協調とよりよい人間関係	3.7	3.4
		3.3	
「たくましい子」について			
9	好ましい生活習慣や食習慣	3.5	3.0
		3.3	
10	体力づくりの充実	3.2	2.9
11	ねばり強さ	3.2	2.8
12	健康で安全な生活の推進	3.7	3.3

本校のめざす児童像である『かしこい子』『思いやりのある子』『たくましい子』の具現化のための項目について、各観点において、保護者・児童ともに3.0以上の評価をいただく項目が多く見られました。

『かしこい子』では、「対話的な深い学び・表現力」の項目以外は、児童・保護者ともに前年度よりもポイントが伸びました。今年度コンピュータ室に新しいICT機器が入り、ギガタブを活用した対話的な学習、意見交換が容易になりました。必要な情報を取り入れ、これらの機器を有効に活用することで、児童の表現力を伸ばしてしていきます。「読書」に関する項目は保護者・児童ともに昨年度よりも0.2ポイントアップしており、読書離れが話題になる今、読書への関心が高まるのはうれしい限りです。これは、図書委員会の読書イベントや司書による読み聞かせだけでなく、ファミリー読書週間等、ご家庭でも協力し

ていただいたことが児童の意欲向上につながりました。今後も読書活動を推進し、本に親しむ子どもの育成を図ります。

『思いやりのある子』においては、各項目で昨年度とほぼ同様でしたが、「主体的な挨拶」は昨年度よりも保護者のポイントが下回りました。日常的に挨拶を行っている子どもたちですが、挨拶の大切さを伝え、学校内だけでなく地域の知っている方にも明るく元気な挨拶ができるようにしていきます。また、普段から子どもたちの気持ちに寄り添い、今後もＳＣ等あらゆる職員との相談体制を整え見守りや声掛けを行っていきます。

『たくましい子』については、「体力づくりの充実」に課題が見られました。熱中症や冬の寒さが厳しさを増し、外遊びの機会が以前よりも減っている状況ですが、教科体育の充実を図ったり運動会やマラソン等の体育的行事を工夫したりすることで子どもたちの体力向上に努めていきます。「ねばり強さ」の項目では、保護者の方が子どもの「積極性と粘り強く取り組む姿勢」を望んでいることが汲み取れます。「できた」という達成感や成功体験を積むことで自信をつけさせ、最後まで取り組む子どもを育てていきます。

「学校教育方針」について		保護者
１３	道徳性や社会性の育成への取組	３．５
１４	学力の向上への取組	３．５
１５	健康・安全教育の充実と運動能力・体力の伸長への取組	３．４
１６	一人一人を認める教育の推進	３．５
１７	「いじめ」や「不登校」などの課題への対応と相談活動の充実	３．１
１８	校舎内外の生活環境や学習環境の整備	３．２
１９	学校からの情報発信の工夫	３．３
２０	学校と家庭、地域との連携	３．２

前年度と同様、肯定的な評価をいただいています。学校としての取組には、相談活動の充実や環境整備に更なる工夫改善の必要がありそうです。この結果を真摯に捉え、学校と家庭、地域との連携を図りながら日々の学校教育に邁進していきます。

「本校の教育活動を進めていく上で、参考になることがあればお書きください。」に寄せられた内容について

「学校からの連絡や宿題等配付物」についてご意見をいただきました。行き届かない点があり、ご心配をおかけしたことにお詫び申し上げます。今後とも内容や配信時刻等について確認し、漏れ落ちがないように努めてまいります。「地域との連携」についてもご意見をいただきました。今年度、敬老会はコロナ禍が明けて初の更科小学校児童による発表が行われました。久しぶりの開催なので千葉市社会福祉協議会更科地区部会と相談しながら内容を検討して実施しました。地域のお年寄りからは、「子どもたちの活発な姿を見て、元気をもらった」という声をいただきました。これまでも、町探検（２年）やＪＡ見学（５年）等、地域と関わる学習を取り入れ、１２月には幼保小の交流会（１・２年）を行う予定です。今年度の反省を生かしながら、児童が地域の人々に触れ合う教育活動を設定していきます。

子どもたちが、更科小学校で学ぶことができ良かったと感じることができるよう、職員一同、力を合わせて努力してまいります。今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご多用のところ、アンケートにご協力いただき本当にありがとうございます。

保護者の皆様の温かい感想・ご意見をうれしく感じるとともに、日々の学校生活への様々なご協力には教職員一同感謝申し上げます。また、学校へのご意見、ご要望等がありましたらいつでも学校へお寄せいただければ幸いです。

